

# 第26回党大会を力に 地方選、国政選挙で勝利 安倍内閣の暴走をストップ

## 津市議選で4候補を応援 佐々木、井上両議員



佐々木憲昭衆院議員と井上哲士参院議員は19、20日、相次いで三重県津市議選の応援に入りました。

第26回党大会後、東海地方で初の選挙となる津市議選(定数36、40人立候補)では、現職の豊田みつはる、藤本ともこ、長谷川ゆきこの3氏と新人の中川たみひで氏が現有4議席を目指します。

佐々木氏は市内では珍しい大雪となった告示日の19日、4氏の応援に駆け巡りました。

み金を市民のために使わせる。そのためになんとしても勝利を」と訴えました。

井上氏も20日、国会日程をぬって、夜の個人演説会で4人当選を訴えました。  
井上氏は「名護に続いて安倍政権の暴走にストップをかける。同時に福祉や暮らしを切り捨てて市民一人当たりでは名古屋市の10倍になる183億円のためこ

26日投票の静岡・裾野市議補選(定数1、立候補3)も、岩井よしえ候補が議席獲得を目指しています。

## 県議空白克服を 静岡・党旗開き



22日、静岡市で開かれた県委員会の党旗開きに佐々木憲昭衆院議員、井上哲士参院議員が出席しました。

来年のいっせい地方選挙の県議候補、もり大介(静岡市葵区)、ひらが高成(浜松市中区)両候補が決意を表明しました。

山村糸子県委員長が参院選躍進と党大会成功を力に来年のいっせい地方選での県議空白の克服と国政選挙での躍進に全力を挙げると述べました。  
県宗教者平和懇談会の小野和典事務局長、県社会保険労務士政治連盟の織田茂幹事長らがあいさつしました。

## はら候補を応援 岐阜市議補選 井上議員

井上哲士参院議員は19日夜、岐阜市内の党演説会に参加し、26日告示(2月2日投票)の岐阜市議補選(定数2)での勝利を訴えました。  
はらなほこ候補は33歳の子育て真っ最中。県庁控室で大須賀県議の事務局として五年間働きました。

井上議員は参院選の躍進で、国会にブラック企業規制法案を提出し、政府に一定の対応をとらせたことを報告し、「共産党が伸びれば政治は変わる。安倍政権の暴走を許さず、母親・女性の声を市政に届ける、はら候補を市議会へ」と訴えました。

